



vol.147



Hokusei Gakuen University
北星学園大学
北星学園大学短期大学部

発行日

2022年3月15日

発行者

北星学園大学後援会事務局
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
電話 (011) 891-2731
印刷 山藤三陽印刷株式会社



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。心また、ご家族の皆様、息子さんやお嬢さんへの大学・短期大学部在学中の物心両面のサポート、大変ご苦労様でした。また、後援会活動が二年続けて例年と比べ活動が充分ではなかったにもかかわらず、後援会に対して変わらぬご理解と多大なるご支援を頂き、深く感謝申し上げます。



安寧した社会 後援会会長 深澤 秀則

大学卒業生の皆さんは3年次・卒業年次、短期大学部卒業生の皆さんは1年次・卒業年次と、それぞれ学生生活を謳歌するはずだった2年間は、まさかと思われる新型コロナウイルスに翻弄され続け、今迄の日常生活が一変することを余儀なくされ、行動を大幅に制限される生活を強いられました。学生生活においても、キャンパスに自由に出入り出来ず、講義はオン

2年間、4年間の学びを終え、本学から世界に羽ばたく皆さんをお祝いたします。本学での学び、居心地は如何でしたでしょうか。皆さんの学びや成長の大きな基地であり得たでしょうか。ご承知のように、それ以前に比べて一昨年から授業、キャンパスでの過ごし方は激変しました。当たり前であったことがそうではなくなること、誰にとっても大事です。当初は授業の進め方については、教職員も右往左往いたしました。学生の皆さんも生活全般を含め同様だったと思います。

このことに留まりませんが、「いつものことがそう



杞憂を捨て、 経験を活かす 学長 大坊 郁夫

ならない」ことに直面することは実は決して稀なことではありません。振り返ってみると些細な例はいくつかあるものです。誰もが悠々として適応できるものではありませんが、新型コロナウイルス禍は今を生きるわれわれに大きな学びの機会を与えたと言えるでしょう。

感染の始まり期は、象徴的でした。豪華クルーズ船や中国の感染状況を「対岸の火事」として余所のこととして眺め、自分とは関係のないこと、感染者には感染するに足る理由があると勝手に判断した人が多かったはずで、それに対して原因になるものがない自分

は大丈夫と思い込んでいたのです（一種の正常性バイアス）。しかし、その後の状況はこのバイアスに浸ることを許しませんでした。三密を避け、したいことを諦めてこれだけ自粛してきた。でも、自分や身近な人の感染は特別なことではなく、何で私（あの人）が！との思いを抱かざるを得なくなってきました。

このような生活をするこ

は心をしつかり通じ合いたいという「結びつきの本能」のあることを忘れない

最後、聖書の言葉をお贈りします。

後援会の皆様には、今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

ラインが主で、サークル活動も自粛という状態が続きました。この未曾有のコロナ禍を防ぐために世界中の老若男女がコロナ禍対策の生活を辛抱強く遵守しました。ようやく従来の日常生活、社会生活、経済活動が徐々に取り戻され、大学でも対面授業が基本となり活

ただ中へ旅立ちます。日本は現在高齢化社会だけでなく、様々な国家的問題を抱えており、皆さんは自己責任のもとに最前線で活躍することが期待されています。

北星学園大学短期大学部は今年度で70周年を迎えました。1951年の開学以降、学科改編やキャンパス移転、男女共学化など、時代とともに教育のあり方は変容を遂げてきましたが、北海道の女子教育の礎を築いたサラ・C・スミスの志「Shine like stars in a dark world」は、今も変わらず息づいています。

開学70周年を記念し、本学ホームページには特設ページを開設し、女子短期大学1期生前田ケイさんのメッセージや各広報誌を掲載しています。また、記念ロゴの制作を行い、短期大学部生活創造学科2年小泉 碧さん（クリエイティブデザインゼミ）が制作した右のロゴが採用されました。北星のシンボルである星の形をなぞるように「7」の字が描かれ、ラインの勢いが70年を経てなお今後も突き進むパワーを感じさせるデザインとなっています。

なお、11月10日に短大同窓会室で行われた「卒業生・在学生座談会」の様子は、広報誌HOKUSEI@COMに掲載されています。こちら

も本学ホームページから閲覧できますので、ぜひご覧ください。1月11日には、北星短大が昔から大切にしてきた授業「アセンブリ」に3名の卒業生をお迎えし、講演していただきました。北星短大の歴史の重みと、現在まで受け継がれている心の通った教育を深く感じる授業となりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。心また、ご家族の皆様、息子さんやお嬢さんへの大学・短期大学部在学中の物心両面のサポート、大変ご苦労様でした。また、後援会活動が二年続けて例年と比べ活動が充分ではなかったにもかかわらず、後援会に対して変わらぬご理解と多大なるご支援を頂き、深く感謝申し上げます。

このことに留まりませんが、「いつものことがそう

は心をしつかり通じ合いたいという「結びつきの本能」のあることを忘れない

最後、聖書の言葉をお贈りします。

北星学園大学短期大学部は開学70周年を迎えました！

北星学園大学短期大学部は今年度で70周年を迎えました。1951年の開学以降、学科改編やキャンパス移転、男女共学化など、時代とともに教育のあり方は変容を遂げてきましたが、北海道の女子教育の礎を築いたサラ・C・スミスの志「Shine like stars in a dark world」は、今も変わらず息づいています。

開学70周年を記念し、本学ホームページには特設ページを開設し、女子短期大学1期生前田ケイさんのメッセージや各広報誌を掲載しています。また、記念ロゴの制作を行い、短期大学部生活創造学科2年小泉 碧さん（クリエイティブデザインゼミ）が制作した右のロゴが採用されました。北星のシンボルである星の形をなぞるように「7」の字が描かれ、ラインの勢いが70年を経てなお今後も突き進むパワーを感じさせるデザインとなっています。

なお、11月10日に短大同窓会室で行われた「卒業生・在学生座談会」の様子は、広報誌HOKUSEI@COMに掲載されています。こちら

短大70周年の歩み	
1951(昭和26)年	北星学園女子短期大学(英文科)
1954(昭和29)年	女子短期大学に家政科設置
1958(昭和33)年	女子短期大学英文科に専攻科開設
1975(昭和50)年	女子短期大学の英文科を英文学科に、家政科を家政学科に名称変更
1989(平成元)年	女子短期大学の家政学科を生活教養学科に名称変更
2001(平成13)年	女子短期大学開学50周年
2002(平成14)年	女子短期大学を北星学園大学短期大学部に校名変更し男女共学化、大谷地に移転と同時に、生活教養学科を生活創造学科に名称変更
2021(令和3)年	北星学園大学短期大学部開学70周年



本学HP「短大70周年記念ページ」はこちらから



生活創造学科アセンブリⅡでは、3名の卒業生に講演していただきました。



卒業生・在学生座談会を終えて(左から1993年英文学科卒業松本裕子さん、短大英文学科2年國枝健太さん、短大生活創造学科2年鈴木末佑さん、1987年家政学科卒業清水一江さん)

卒業生の言葉

大学生活を振り返って

文学部 心理・応用コミュニケーション学科 **あの 浅野 敬也**

私の大学生活はどこを切り取っても楽しかったと思えるものでした。アカペラサークルでベースとして様々な曲を歌ってきたこと、他大学の相撲部に入部したこと、北星にも相撲部を創部したこと、海外事情という海外研修科目で生まれて初めてフランスへ行ったこと、思い出を挙げだすとキリがありません。

中でも、相撲部の活動は私を変えてくれた特別なものでした。私はこれまでの人生において100%自分で選択したことがありませんでした。高校や大学を決めるときも、6年間続けていた吹奏楽も「ここしか行けるところがないから」「家に楽器があるから」など、最初からうっすらと敷いてあったルールに沿って決めていましたが、相撲は別でした。テレビで初めて見てからいつか自分もやってみたいと思うようになり、初心者でも参加できる場を探しました。そこで出会ったのが部を立ち上げる際にも協力してくれた北海道大学の相撲部です。二つの相撲部での活動は非常に充実したもので、大学生活を明るくしてくれました。この経験から自分のやりたいことに対して行動すること、自分の選択に自信を持つことの大切さを感じました。

また、周りの人たちにも恵まれていました。アカペラで心を一つに歌ってきた仲間たち、大学の垣根を越えて切磋琢磨してきた北大相撲部の方々、研究や論文作成をともに乗り越えてきたゼミと副専攻のメンバー。どこも居心地がよく最高の環境でした。このような恵まれた出会いと忘れられない多くの経験ができた4年間でした。心より感謝いたします。



アカペラバンドのメンバーと。(一番左が浅野さん)

未開の地へ！

社会福祉学部 福祉心理学科 **いけ 池田 結**

私は、ほぼ毎日朝7時のバスに乗り、片道90分かけて自宅から北星学園大学に通っていました。友人と大谷地駅の強風を受けたり、トンネルの右端を歩きながら蜘蛛の巣を発見したりすることも、もうなくなると思うと少し寂しい気持ちになります。

そんな私がこの4年間で学んだ心理学は非常に楽しく、授業を食い入るように聴いて多くのことを吸収しようとしていました。そのおかげか、2年生の時に北星ピア・サポーターの活動に誘っていただきました。私はこのピアサポで様々な人に出会い、多様な人の考え方に触れることができました。新入生向けの学校説明会の準備では、先輩たちから飴と鞭のような言葉をいただきました。しかし、苦勞しながら準備した説明会はコロナ禍によって急遽職員さんの力を借りることになりました。翌年には私たちが後輩に飴と鞭で指導し、大変でしたが楽しみなが様々な経験を積むことができたと思います。また、ゼミでは自分の学びたいことを卒業論文で思う存分に書くことができました。

4月からは、知らない道、知らない場所、初めて会う人と共に、大学とは全く異なる生活が始まります。しかし大学生活と同様に私らしく自分の人生を楽しみながら、臨んでいきたいと思っています。最後に、全ての人に感謝します!!



ピアサポの同期と。(右端が池田さん)

人生の夏休み

経済学部 経済学科 **ごう 合田 健人**

「大学生活は人生の夏休みだよ。」と言われ、確かにそうだなと思った記憶があります。それぐらい自由に時間を使えるからです。私はこの4年間で、陸上競技部の活動やアルバイト、ボランティア、趣味等様々なことに時間を使ってきました。

大学生である以上、当然、勉強にも力を入れました。経済学入門と基礎経済学から始まり、経済数学や社会経済学、日本経済論、社会政策論など、基礎から専門、発展的な内容まで、主に経済学の講義を幅広く履修しました。「経済学というのは生ものを扱うようなものだ。」と、ある講義で先生が仰いました。その言葉から、「毎日変化があるからこそ、常にアンテナを張って情報を入れておかなければならない。」と教えられました。

大学生活を振り返ると、時の流れが早く、本当にあっという間でした。大きな地震が発生してブラックアウトになったことや感染症の大流行など予期せぬ出来事もあり、大袈裟かもしれませんが、いつ何時期が起こるかかわからない怖さを少なからず感じました。それでも、楽しかったことばかりで非常に充実していました。定期試験前に友人と一緒に勉強した時間も、今となっては良い思い出です。

また、同じ学科や部活動、アルバイトの同期、先輩、後輩との沢山の出会いがありました。1年生のオリエンテーション期間や授業で、同期と友人になったことや、陸上競技部に入部した日に皆さんが親切にしてくれて、すぐチームに溶け込めたことは今でも覚えていますし、この先も忘れません。今の生活が終わると思うと寂しいですが、今後の新しい生活が楽しみな気持ちもあります。この4年間で出来た繋がりやご縁は、私にとって一生の宝物です。私と関わってくださった皆さんには心から感謝しています。ありがとうございます。



2019年の北海道インカレにて部活動の同期と。(後列右から3番目が合田さん)

短大生活で感じた人との繋がり

短期大学部 生活創造学科 **の 野澤 萌 恵**

私は、2年間で幅広い分野を学ぶことが出来る、北星学園大学短期大学部生活創造学科に入学を決めました。入学して間もなく、緊急事態宣言が発令されオンライン授業となり、不安な毎日でした。友達に会うことが出来ず、ただ時間だけが過ぎて行くなかで、自分の学生生活はどうなるのだろうと日々思っていました。

1年生の9月、やっと大学に登校することができ、同じ学科で学ぶ仲間やゼミの仲間と実際に会うことが叶いました。私はゼミで福祉について学び、授業では実習や体験を通して、他者理解の力を深めることが出来ました。ハロウィンパーティーやクリスマス会などのイベントを通してゼミの仲間と交流を深めたことは、短大生活の中でも心に残る思い出です。また、私はバレーボール部にも所属し、異なる学部や学科の同期、先輩、後輩と出会い、仲間と切磋琢磨し合うことで自身を強くすることが出来ました。2年生の10月に行われた最後の大会では、それまで8年間自分が積み重ねてきた力を全て出し切り、後悔のない試合が出来ました。私を支えてくれたチームメイトに感謝の気持ちでいっぱいです。

素敵な仲間に出逢えたこの短大生活は、私にとって大きな2年間でした。コロナ禍で人に出会うことが出来なかった期間があったからこそ、人との繋がり大切さを思い知らされました。この出逢いや学びを糧に、春から社会人として社会に貢献していきたいです。



函館で短大生活最後の大会に出場した仲間と。(前列右から2番目が野澤さん)

2021年度就職状況

以下の就職内定先は、2月初旬時点のもので、3月の卒業時点ではもっと増えていることを期待しています。
現在、就職支援課では就職未決定の学生に対し、引き続き就職決定のためのサポートやアドバイスを行っています。最後まで諦めることなく、それぞれの進路を切り拓くことができるよう親身に支援をしています。

就職内定先（2022年2月1日現在）

大 学

農林水産鉱業

ホクレン農業協同組合連合会
札幌市農業協同組合
美幌市農業協同組合
函館市亀田農業協同組合
きたそらち農業協同組合
ピンネ農業協同組合

建 設 業

ミサワホーム北海道株式会社
大和ハウス工業株式会社
株式会社土屋ホーム
北海道セキスイハイム株式会社
株式会社カワムラ
大成建設株式会社
株式会社一条工務店
株式会社つうけん
伊藤組土建株式会社
株式会社ジョンソンホームズ
ナブコシステム株式会社
豊栄建設株式会社
株式会社北王
株式会社朝日工業社
北ガスフレアスト北株式会社
武太技建創株式会社
株式会社北海道ジーエス・ユアササービス
大同舗道株式会社
株式会社ロコスホーム
株式会社アートホーム
株式会社住居時間
株式会社北創
札幌ベック株式会社

製 造 業

六花亭製菓株式会社
株式会社ロバパン
株式会社コカ・コーラボトリング株式会社
北海道保証牛乳株式会社
株式会社柳月
株式会社ききのとや
株式会社ロイズコンフェクト
北海道プリマハム株式会社
株式会社イチムラ
合同容器株式会社
ヤマユナイテッドグループ
P&Gプレステージ合同会社
ホクレンくみあい飼料株式会社
北海道エア・ウォーター株式会社
日昭株式会社
マックスシステム株式会社
株式会社タイナックス
大和冷機工業株式会社
株式会社NICHIO
株式会社ヤブシタ
コベルコ建機日本株式会社
株式会社ワールド山内
株式会社神鋼エンジニアリング&メンテナンス
日本ケミコン株式会社
タカラスタンダード株式会社
イカリ消毒株式会社
アイリスオーヤマ株式会社
株式会社マウスコンピューター

新 聞

株式会社北海道新聞社

印 刷

株式会社アイミック

出 版

有限会社日本書道評論社
株式会社リクルート北海道じゅらん

卸・小売業

サッポロウエシマコービー株式会社
北海道酒類販売株式会社
東日本フード株式会社
株式会社FUJI
株式会社東和システム
株式会社キャメル珈琲
青山商事株式会社
ゼビオ株式会社
株式会社和らいつ
株式会社NKユナイテッド
合同会社PVH JAPAN
株式会社ツルハ
株式会社あらた
花王カスターマーケティング株式会社
株式会社ほくやく
株式会社モロオ
株式会社サッポロドラッグストアー
株式会社アインホールディングス
株式会社サンドラッグプラス
株式会社ナカジマ薬局
株式会社ガモウ北海道
株式会社アクト調剤
株式会社コスモネット
トヨタモビリティパーツ株式会社
株式会社岩崎
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
株式会社松井
株式会社キタムラ
株式会社ムトウ
濃辺/パイプ株式会社
株式会社エミヤホールディングス
株式会社竹山
岩崎電子株式会社

株式会社マック
株式会社三ツ輪商会
石垣電材株式会社
株式会社ヨドバシカメラ
株式会社エムデジ
株式会社NKインターナショナル
シャープマーケティングジャパン株式会社
株式会社コネクシオ
株式会社松立銅機
北新マテリアル株式会社
永浜クロス株式会社
株式会社ニトリ
長谷川グループ（長谷川産業株式会社）
クワザワホールディングス株式会社
株式会社ティエ・エム・シー
コクヨ北海道販売株式会社
株式会社エネサンス北海道
株式会社栗林商会
日本ユニバック株式会社
ハミューレ株式会社
伊藤忠エネクスホームライフ北海道株式会社
阪和興業株式会社
株式会社ヨコハマタイヤジャパン
松永トイン株式会社
株式会社バイセルテクノロジー
株式会社黒澤楽器店

百貨店・スーパー

生活クラブ生活協同組合
株式会社セコマ
株式会社アークス
株式会社ダイイチ
イオン北海道株式会社
生活協同組合コープさっぽろ
コストコホールセール・ジャパン株式会社

自動車販売業

旭川日産自動車株式会社
北海道スバル株式会社
札幌日産自動車株式会社
株式会社スズキ自販北海道
ネットトヨタ札幌株式会社
トヨタカラー札幌株式会社
トヨタローラ函館株式会社
北海道日野自動車株式会社
北海道三菱自動車販売株式会社
ネットトヨタ苫小牧株式会社
株式会社ホンダカーズ南札幌
株式会社ホンダ四輪販売北海道
株式会社ホンダカーズ帯広
株式会社ククタ
株式会社トヨタレンタリース名古屋

金 融 業

株式会社北海道銀行
株式会社北洋銀行
旭川信用金庫
網走信用金庫
北見信用金庫
北海道信用金庫
苫小牧信用金庫
大地みらい信用金庫
北海道労働金庫
室蘭信用金庫
留萌信用金庫
株式会社アプラス
渡島信用金庫
日本銀行
北星信用金庫

保 険 業

第一生命保険株式会社
日本生命保険相互会社
住友生命保険相互会社
富国生命保険相互会社
ソニー損害保険株式会社
明治安田生命保険相互会社
共栄火災海上保険株式会社
株式会社かんぽ生命保険
株式会社札幌鑑定
株式会社エージェント・インシュアランス・グループ

不動産業

住友不動産販売株式会社
株式会社日動
株式会社常口アトム
株式会社桂和商事
株式会社藤井ビル
日本グランデ株式会社
株式会社ビッグ
札幌駅総合開発株式会社
三井不動産リアルティ札幌株式会社
スタートライングループ株式会社
株式会社フュティアルクリエーション
北海道建物株式会社
有限会社クローバー

航空・運輸業

札幌自動車運輸株式会社
日本通運株式会社
ナラサキスタックス株式会社
北海道旅客鉄道株式会社
苫小牧埠頭株式会社
東札幌日通輸送株式会社
株式会社サカイ引越センター
グリーンエクスプレス株式会社
佐川グローバルロジスティクス株式会社
西鉄エアサービス株式会社
日本交通株式会社

放送・通信業

株式会社NTT東日本ー北海道
ニフティ株式会社
株式会社トップシーン
有限会社ドラゴンエンタテイメント

広告・宣伝

株式会社ニトリパブリック
株式会社北日本広告社
株式会社北海道アルバイト情報社
株式会社アドウェイズ
株式会社ギークビクチュアス

サービス一般

ワタキューセイモア株式会社
株式会社セノン
株式会社ナガワ
株式会社LEOC
株式会社ミューセラチナム
株式会社マルベリー
ALSOKグループ
株式会社BWORKS
ケーワンテック株式会社
株式会社アイデンティティ
株式会社サイナス
株式会社セドナエンタープライズ

情報処理業

株式会社北海道日立システムズ
株式会社日立システムズ
株式会社エイチ・アイ・ディ
株式会社NTTデータ北海道
日本SE株式会社
リコーITソリューションズ株式会社
株式会社アイティ・コミュニケーションズ
株式会社クリエイティブ・コンサルタント
株式会社 ネクス
ネットワンシステムズ株式会社
富士ソフト株式会社
株式会社ソフトコム
株式会社デジタル・ブレイン
株式会社つうけんアドバンスシステムズ
株式会社NDPマーケティング
北洋システム開発株式会社
エコモット株式会社
バーソルプロセス&テクノロジー株式会社
株式会社Wiz
株式会社北史情報サービス
アクティブ株式会社
株式会社スリーエス
株式会社システナ
コクー株式会社
ゾーホー・ジャパン株式会社
ファイナンシャルテクノロジーシステム株式会社
株式会社GSI
株式会社M2Mクラフト
株式会社Olivier
株式会社コア北海道カンパニー
株式会社ソルテック
株式会社びえろ
株式会社フィクサー
株式会社プラトン
株式会社リアライズ
日本アイ・ビー・エム・デジタルサービス株式会社
日本メディアシステム株式会社

専門サービス業

株式会社マイナビ
株式会社東名
エン・ジャパン株式会社
株式会社アスクエート
日本郵便株式会社
株式会社ベネッセスタイルケア
ディップ株式会社
東京海上日動事務アウトソーシング株式会社
株式会社ソラスト
株式会社キャスト
株式会社ペイロール
ニッテレ債権回収株式会社
株式会社KDDIエボルバ
株式会社アウトソーシングテックノロジー
株式会社マーキュリー
株式会社ファーストコネクト
株式会社山腰測量設計事務所
株式会社北開水工コンサルタン
Evand株式会社
Masterpiece group (Tailand) Co.Ltd
株式会社ASAP
株式会社HRビジョン
株式会社インターレイズ
株式会社クイック
株式会社ジジブ
株式会社ディップ
株式会社もっかいトラスト
株式会社リアホールディングス
株式会社リジョブ
株式会社ワークポート
株式会社日本パーソナルビジネス
合同会社EZOBOLIC
北海道サービス株式会社
有限会社エイチ・ビー・エヌ

観光・興行・娯楽

野口観光株式会社
株式会社萬世閣
新和グループ
株式会社ニラク
株式会社ザ・ウィンザー・ホテルズ インターナショナル
株式会社合田観光商事
北海道PKホテルマネジメント株式会社
株式会社観光月苑
株式会社第一寛亭留
株式会社グランベルホテル

マンダリン・オリエンタル東京株式会社
株式会社クラブメット
株式会社セントラル
株式会社星野リゾート
恵庭開発株式会社

医療・保健

公益社団法人北海道勤労者医療協会
札幌臨床検査センター株式会社
医療法人湊仁会
医療法人新産健会
株式会社ニチイ学館
社会福祉法人太陽育成会
医療法人社団宮の沢総合クリニック
医療法人社団千仁会

非営利団体

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
日本赤十字社北海道支部
北海道国民健康保険団体連合会
日本年金機構
一般社団法人札幌市医師会
独立行政法人国立病院機構 北海道東北グループ
北海道民共済生活協同組合
一般財団法人さっぽろ水道サービス協会
北海道鍼灸マッサージ柔整協同組合

教 育

学校法人北星学園
学校法人吉田学園
練成会グループ
学校法人北海道科学大学
小樽商科大学
株式会社ECC

公務員・公立学校教員

自衛官
国税専門官
国家公務員
北海道職員（一般行政）
北海道職員（教育行政）
北海道職員（警察行政）
北海道職員（社会福祉）
札幌市職員（行政コース）
札幌市職員（福祉コース）
北海道警察官
札幌市消防吏員
小樽市職員
石狩市職員
帯広市職員
北見市職員
網走市職員
苫小牧市職員
稚内市職員
美幌市職員
江別市職員
紋別市職員
士別市職員
根室市職員
滝川市職員
砂川市職員
恵庭市職員
由仁町職員
広尾町職員
森町職員
厚岸町職員
余市町職員
北竜町職員
警視庁警察官
大阪府警察官
公立学校教員（札幌市）
公立学校教員（北海道）

そ の 他

富良野商工会議所

社会福祉施設関係

医療法人耕仁会 札幌太田病院
医療法人資生会 千歳病院
医療法人社団札幌朗愛会 札幌朗愛会病院
医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院
医療法人尚仁会 真栄病院
社会医療法人製鉄記念室蘭病院
社会医療法人友愛会 恵愛病院
社会医療法人医仁会 中村記念病院
医療法人風のすずらん会 江別すずらん病院
医療法人札幌麻生脳神経外科病院
社会医療法人恵和会 西岡病院
医療法人愛全会
IMSグループ
北海道厚生農業協同組合連合会
独立行政法人国立病院機構 北海道東北グループ
医療法人同行会
社会福祉法人北翔会
社会福祉法人北ひろしま福祉会
社会福祉法人はるにれの里
社会福祉法人愛誠会 特別養護老人ホーム愛誠園
社会福祉法人妻の子会
社会福祉法人HOP
社会福祉法人愛成会
社会福祉法人ノテ福祉会
社会福祉法人緑陽会
社会福祉法人札幌慈啓会
社会福祉法人神愛園
社会福祉法人北海道ハビニス
メディカル・ケア・サービス株式会社
社会福祉法人湖星会
社会福祉法人湊仁会
SOMPOケア株式会社
株式会社ベネッセスタイルケア
日本グランデ株式会社
社会福祉法人寛聖会
社会福祉法人三篠会
児童発達支援・放課後等デイサービス ソレイユの森
社会福祉法人扶桑苑 児童養護施設柏葉荘

社会福祉法人児童養護施設 羊ヶ丘養護園
株式会社LITALICOワークス
特定非営利活動法人あずまし家
社会福祉法人ゆうゆう
社会福祉法人北海道社会事業協会 母子生活支援施設すずらん
株式会社クラ・ゼミ
株式会社ほのほの
社会福祉法人札幌もいわ会母子生活支援施設もいわ荘
社会福祉法人北海道社会福祉事業団
社会福祉法人稚内市社会福祉事業団
社会福祉法人石狩市社会福祉協議会
社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会
社会福祉法人函館市社会福祉協議会
社会福祉法人美幌市社会福祉協議会
社会福祉法人東神楽町社会福祉協議会

短期大学部

農林水産鉱業

ホクレン農業協同組合連合会
小清水町農業協同組合
しれとこ斜里農業協同組合

建 設 業

株式会社カワムラ
アサヒ住宅株式会社
株式会社アートホーム
北ガスフレアスト株式会社
八千代エンジニアリング株式会社

製 造 業

株式会社ききのとや
株式会社もりもと

卸・小売業

イクスクリエティブパートナーズ株式会社
株式会社リキッド
株式会社ツルハ
株式会社モロオ
株式会社アインホールディングス
株式会社ナカジマ薬局
株式会社ムトウ
株式会社リンクアップ
株式会社フジシン北海道
株式会社宮田自動車商会

百貨店・スーパー

株式会社ホクレン商事

自動車販売業

旭川トヨタ自動車株式会社
札幌トヨタ自動車株式会社
北海道いすゞ自動車株式会社
株式会社ホンダカーズ南札幌

金 融 業

帯広信用金庫
北海道信用金庫
大地みらい信用金庫

保 険 業

明治安田生命保険相互会社

不動産業

株式会社ベン
セントラルリーシングシステム株式会社

航空・運輸業

苫小牧栗林運輸株式会社
日本通運株式会社
株式会社北海道丸和ロジスティクス

サービス一般

株式会社ホンダレンタリース旭川
北海道リース株式会社

専門サービス業

NEC VALWAY株式会社
株式会社インターレイズ
株式会社エレファントライブ
株式会社セドナエンタープライズ

観光・興行・娯楽

株式会社第一滝本館
株式会社ラウンドワン
株式会社北海道ジェイ・アール・サービスネット
ヒルトンニセコビレッジ株式会社
ニセコビレッジ株式会社

医療・保健

株式会社ロイヤリティ
公益社団法人 北海道勤労者医療協会
医療法人 徳洲会 札幌東徳洲会病院

教 育

バスウェイ株式会社
株式会社進学会
株式会社Birth47

公務員・公立学校教員

札幌市職員
泊村役場
更別村教育委員会

社会福祉施設関係

社会福祉法人 札幌この実会

「ウィズコロナ時代の国際教育活動に向けて」

国際教育課 國仙 雅子

「コロナ禍」が叫ばれて久しくなりました。本学の国際教育活動も、コロナ禍前に「戻る」ばかりでなく「ウィズコロナ」の教育に目を向けています。EASCOMは今年度も遠隔実施をし、本学学生と東アジア協定校学生間でのディスカッションやゼミ参加を通して多文化理解を深めました。また、海外協定校学生対象のオンライン日本語授業を実施し、昨年度から累計190名以上の受講者より高い満足度を得ています。海外と接続するプログラムに加え、学内での外国語講座・各種イベントも実施しました。特に今年度は、English Lunch TimeやEnglish だべり場といった英語のチャットテーブルを対面で再開することができました。コロナ禍でのオンラインプログラム実施を通して、適切な運営と到達目標の設定があれば大変有意義な教育活動を実現できると感じました。「オンラインでできること」が増えるにつれて、「現地で学ぶこと」の重要性も高まります。来年度後期の交換留学再開を視野に、オンライン／現地両方での教育の価値を高められるよう取り組んでまいります。末筆ながら、後援会の皆様の本学国際教育へのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。



オンラインでのEASCOMの様子

2022年度 大学行事予定

※新型コロナウイルスの影響等により、日程が変更になる場合があります。

3月	31日(木)	オリエンテーション(～4月9日)	9月	16日(金)	後期授業開始
	5日(火)	入学式		30日(金)	前期末卒業式
4月		定期健康診断(～9日)	10月	8日(土)	大学祭(～10日)
	11日(月)	履修登録開始(～15日)		1日(木)	『後援会だより』第150号発行
		前期授業開始	12月	未定	クリスマス礼拝
5月	2日(月)	学園創立記念日		26日(月)	年内授業最終日
6月	1日(水)	『後援会だより』第148号発行	1月	19日(木)	後期授業終了
	4日(土)	体育祭		20日(金)	後期定期試験(～30日)
		『後援会だより』第149号発行		3日(金)	卒業生名簿発表
8月	1日(月)	前期授業終了	3月	14日(火)	卒業礼拝
	2日(火)	前期定期試験(～10日)		15日(水)	卒業式

 『後援会だより』第151号発行 |

後援会総会・地区別父母懇談会は日程調整中です。決定次第、大学ホームページ等でお知らせいたします。

後援会文庫

後援会では下記の図書・DVDを大学に寄贈しました。

＜寄贈図書＞

シリウスの反証
ムーミン全集
小さい予言者

北緯43度のコールドケース
万葉と沙羅
列島の戦国史

他

＜DVD＞

アンという名の少女
クルエラ
ジャングル・クルーズ
バラサイト：半地下の家族

永遠のニシバ 北海道と名付け
た男 松浦武四郎
THE MENTALIST/メンタリ
スト

他



図書館
QRコード

北星学園大学図書館は、現在はコロナ禍のため学生・教職員以外の方の利用はできませんが、通常は地域の方や高校生にも開放しております。感染拡大が収束した折にはぜひ図書館をご利用ください。詳しい利用方法や開館日程については、本学図書館ホームページよりご確認ください。

北星オープンユニバーシティ2022年度在学生向け資格講座（前期）のご案内

講座名	講師名	受講料(後援会から20%補助しています)
Word2019（一般レベル）	富士通ラーニングメディア講師	29,480円（通常36,850円）
Excel2019（一般レベル）	富士通ラーニングメディア講師	29,480円（通常36,850円）
社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験スタートアップ講座	本学社会福祉学部専任教員	1,600円（通常 2,000円）
社会福祉士国家試験対策講座 ※開講は後期	東京アカデミー講師	32,000円（通常40,000円）
サービス接遇検定2級	青山プロダクション講師	14,400円（通常18,000円）
総合旅行業務取扱管理者	LEC東京リーガルマインド講師	79,200円（通常99,000円）
総合（国内有資格者）旅行業務取扱管理者	LEC東京リーガルマインド講師	57,600円（通常72,000円）
国内旅行業務取扱管理者	LEC東京リーガルマインド講師	45,800円（通常57,250円）
秘書検定2級	青山プロダクション講師	14,400円（通常18,000円）
3級FP技能士資格対策講座	LEC東京リーガルマインド講師	22,400円（通常28,000円）
日商簿記3級講座	LEC東京リーガルマインド講師	13,000円（通常16,250円）
ビジネスマナースペシャリスト	青山プロダクション講師	24,000円（通常30,000円）
ITパスポート試験対策講座	LEC東京リーガルマインド講師	26,000円（通常32,500円）
販売接客スペシャリスト	青山プロダクション講師	24,000円（通常30,000円）
宅地建物取引士講座	LEC東京リーガルマインド講師	60,000円（通常75,000円）

申込期間：2022年4月1日(金)～4月26日(火)

問合先 社会連携課センター
(C館1階 社会連携課内)
TEL 011-891-2731 (代表)

※詳細は北星オープンユニバーシティホームページをご覧ください。
(右記のQRコードからアクセスできます)

※募集講座・金額・実施方法等は変更になる場合がございます。

第48回同窓会奨励生制度のご案内

北星学園大学同窓会では、1976年に「同窓会奨励生制度」を発足し、現在まで261名の在学生が奨励生として採用されています。この制度は、『勉学・サークル活動・ボランティア活動など、学内外で活躍する学生への支援』と『本学の同窓会活動に積極的に参加して下さる学生の募集』を目的とし、意欲のある学生に奨励金を給付しています。興味のある方はぜひ応募してください。

(1) 応募資格

①北星学園大学・北星学園大学短期大学部に在籍している2年次以上の学生および本学部を卒業した大学院生（他大学からの編入学生や過年度奨励生は対象外）
②同窓会活動に協力できる方
・「奨励生の集い」および「同窓会懇親会」に出席・スピーチ
・大谷地だより（同窓生向け会報）に2回寄稿

(2) 奨励金額 1人10万円（返還義務なし）

(3) 採用人数 若干名

(4) 応募期間 2022年4月1日（金）～4月22日（金）

(5) 応募書類 1,200字程度の自己推薦文を5月中旬までに提出
[自己推薦文の内容]
・学内外で活動・活躍していることについて
・本学の同窓会活動にどのように関わっていきたいか
・奨励金をどのように活用していきたいか

(6) 審査方法 6月の同窓会幹事会にて厳正に審査いたします。

問合せ・応募書類受取り先

北星学園大学同窓会事務局（C館1階 社会連携課）
メールアドレス：dousoukai@hokusei.ac.jp
TEL：011-891-2731(代表)



奨励生授与式（2021年8・9月）学長室にて

北星学園大学教育振興寄付金ご芳名募金のご協力に深く感謝申し上げます。

2021年11月1日から2022年1月31日まで（敬称略・順不同）

各種事業別内訳（単位：円）	件数	金額
学園全体の教育の充実	19	640,001
通信環境整備等支援金	2	310,000
教育研究サポート	58	2,081,000
ボランティア活動サポート	3	70,000
キャンパス整備サポート	13	337,000
奨学サポート	25	604,500
社会貢献・地域連携サポート	7	140,000
国際サポート	5	50,000
スポーツ・文化活動サポート	3	30,000
計	135	4,262,501

寄付者区分別内訳（単位：円）	件数	金額
在校生父母	32	534,000
同窓生	39	1,866,000
役員	19	350,000
教職員・旧教職員	37	1,110,000
一般・団体	8	402,501
計	135	4,262,501

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。
(インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、通常1～2か月程度を要します。)

あ と が き

卒業生の皆様、ご家族の皆様、ご卒業おめでとうございます。在学中は温かいご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。皆様の今後のご活躍を心からお祈り申し上げます。
(後援会事務局 西藤・室山)